

# つたざわ



〈学校教育目標〉

「こころ豊かで  
主体的に学び、  
ともに高め合う  
葛沢つ子の育成」

## 秋季大運動会を終えて

PTA体育部長

「仲間たちと一緒に歩先へ常に挑戦 葛沢EXPO」をスローガンに、第四回葛沢小学校運動会が開催されました。大阪万博にヒントを得たEXPOにならい、バラエティに富んだ内容で、従来の競技だけでなくダンスなども取り入れられ、さまざま個性の子どもたちがそれぞれに輝ける場面が増えたのは、運動が不得手だった私としては時代のやさしさを感じます。また一先生方の発案による「葛沢綱引き合戦」では、宇田副部長の愉快なマイクパフォーマンスもあり、地域の方も含めて大いに盛り上りました。

子どもたちに、運動会の準備について尋ねると、「今日はこんなことをみんなで相談したよ」「こんなアイデアを考えたよ」といった答えが返ってきました。スローガンをはじめ、応援合戦の曲や構成、ダンスの振り付けなどを子どもたち自身が話し合い、工夫を重ね、完成度を高めていく。そのように仲間と協働して作り上げていく過程は、子どもたちにとって必ずしも楽なことではありませんが、完成したときの喜びはひとしおだと思います。また、先生方におかれましても、子どもたちに主体性を持たせ、自由に取り組ませることほど、忍耐や配慮を要する教育はないかと存じます。日々のご尽力に、心より感謝申し上げます。

D・グレイバーの著作に、「プレイはゲームを創造できるが、その逆はできない」と

いう一節があります。ルールの中で単にゲームをこなすのではなく、想像力を働かせ、自らの手でゲームそのものを創造し、プレイしていく。そのような思考を子どもたちが自らの内に根づかせることができれば、友だちの笑顔や汗、太陽や土埃の記憶とともに、これから社会を力強く生き抜くための大きな礎となるのではないか。

今後も、地域の皆様のおかげで子どもたちや仲間たちが互いに支え合いながら成長できることに心から感謝しつつ、葛沢EXPOでみんなが輝く姿を楽しみにしております。

## 運動会を振り返って

体育担当



つぎに、11月。これは、運動会特別練習を行った日数です。一日に二～三時間、運動会の練習を行いました。運動場や体育館に分かれて、様々な種目の練習がありました。九月と比べると過ごしやすい気候であったとはいえ、動きっぱなしでたくさんのことを見えないといけないハードな毎日だったことでしょう。子どもたちの頑張りが実を結び、運動会当日は大きな成長と伸びしろを見ることができました。

そして、66。これは、今年度の新競技である「葛沢綱引き合戦」へ参加いただいた地域の方の数です。保護者の方はもちろん、卒業生や祖父母に至る方までたくさんの方に盛り上げていただきました。高学年児童と地域の方の力とが結集し、綱を引き合う姿に、児童はもちろん会場の皆さんも、大きな高揚感と一体感を得ることができました。これからも葛沢小の目玉競技として、みんなで運動会を楽しみ、盛り上げ、子どもたちに力強い活力を与えていただけたらありがたいです。

さいごに、0。これは「輪」です。(数字じゃないというツッコミが聞こえてきそうですが)学年をこえて励まし合う仲間の輪、競技として、みんなで運動会を楽しみ、盛り返つてみようと思います。さて、この熱気と感動を、今年度の運動会を象徴する数字で振り返つてみようと思います。

まずは、3。今年度の運動会では、3つの「そろえる」を合言葉に練習に取り組みました。「服装をそろえる」「声をそろえる」です。教職員が折り

当にありがとうございました。



## 12月の行事予定

- 1日(月) 振替休業日
- 5日(金) 放課後チャレンジ塾
- 8日(月) 集金日  
ALT来校
- 9日(火) 委員会活動
- 12日(金) 放課後チャレンジ塾
- 14日(日) P T C A フォーラム
- 19日(金) 給食最終日  
放課後チャレンジ塾
- 24日(水) 終業式
- 25日(木) 冬季休業日(～1月7日)

## 11月の行事予定

- 14日(金) 放課後チャレンジ塾  
PTAバレー練習(旧都多小)
- 15日(土) 元気をもらおう講座(映画会)
- 18日(火) 移動図書「ささゆり号」来校
- 19日(水) お楽しみ読書
- 21日(金) 放課後チャレンジ塾  
PTAバレー練習(旧都多小)
- 22日(土) P T A バレーボール大会  
(会場:山崎東中学校)
- 23日(日) 宍粟市ロードレース大会
- 29日(土) 学習発表会



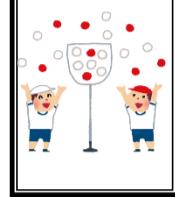
## 葛沢小学校の餅米

今年は、たくさんの餅米がとれました。

今は、小学校の児童玄関に米袋が積み上げられています。児童は、自分たちが苗を植えて、みんなで刈った稲が、米となり目の前に積み上げられていることがうれしくて、足を止めて袋を触つたり、袋の中をのぞいたりしています。宇野営農組合と葛沢地区老人クラブの皆様、他にもたくさんの方にお世話をありがとうございました。ありがとうございます。



## 運動会作文



たのしかったうんどうかい

一ねん

はじめてのうんどうかいでした。小学校のうんどうかいは、すこしむずかしかつたり、かちまけがあつたりしました。でも、いろんな人におうえんしてもらえたし、たくさんほめてもらえたのですごくうれしかつたです。

一ばんたのしかつたのはダンスとリレーです。ダンスでは、おきやくさんのめのまえでおどつたので、すこしはずかしかつたけど、手びょうしをしてくれたり、カメラでとつたりしてくれたのでうれしかつたです。がんばってれんしゅうしてよかつたです。リレーでは、バトンパスがむずかしかつたです。ほんばんでは、リードもうまくできて、まえの人をぬかせたのでうれしかつたです。

うれしいな

二年

土曜日、まちにまつた運動会がありました。お父さんお母さんおばあちゃんが見に来てくれました。

運動会がはじまつた時こくは八時四十五分です。その時間までは、入じょうもんですわっていました。心がぞくぞくしました。六年生が朝れい台の上でピストルを二回ならしてから始まりました。校長先生と、六年生がお話をしました。少しきらじオ体そうをしてたいじょうしました。少しきらじオ体そうの時に思う

ようには体がうごきませんでした。つぎのおうえんパフォーマンスでは、私は赤なので後からしました。お父さんが、カメラをかまえていたからちよっぴりはずかしかつたです。でも楽しい気もちの方がちよつだけつよかつたです。

大玉ころがしでは、二人できょう力します。一回せんは直線で、二回せんは、ギザギザの道です。わたしは、もうスピードで走りながら、どすこいどすこいとおして、まるときは、キュイン!といきました。そのさくせんはせいこうしました。

きんちょうした運動会

四年



## がんばった運動会

十月二十五日に運動会がありました。

三年

わたしが一番がんばったのは、大玉ころがしです。なぜがんばったかというと、練習でもりハーサルでもずっと負けていました。それで木曜日に、一年生に大玉をフランプに入れるコツところがしかたを教えて、いつしょに練習をしました。

運動会本番では、わたしは、「負けてしまうかな?」と思つていました。だけど、練習の時とはちがうくらいみんなが大玉をフランプに入れるのがうまくなつていました。二回れんぞくかつことができました。とてもうれしかつたです。わたしはまた大玉ころがしをしたいです。

お父さんと、お母さんに、「今まで、大玉ころがしかつてたん?」

と言われました。わたしは、「練習でもりハーサルでも負けとつたで。」

と言われました。うれしかつたです。

わたしは、運動会で勝つことはないけど、お母さんが、「勝つのじやなくて、がんばっている人の方が勝ちだよ。」

と言つてくれました。また次の運動会もがんばりたいです。

## 楽しかった運動会

五年

せいきはつぴょうでは、赤がまけてくやしかつたです。でも、リハーサルの時にしつぱいしたこともせいこうして、一步先へ行くことができたし、ちようせんもできました。家に帰つたら、いっぱいほめてもらいました。さいこうの二回目の運動会になりました。

たです。  
二つ目は、ダンスの最後です。写真さつえいのときにママに見られたり知らない人に見られたりするからきんちょうしました。ほかにも、「ふりつけまちがえてないかな」「大丈夫かな」などの心配もありましたが、楽しくおどれました。  
また来年もがんばります。次は負けないです!



## 運動会

六年

二つ目は、ダンスの最後です。写真さつえいのと声にするかを考えたりと、たくさん時間を使いました。そして考えた振り付けやエールを、低学年と高学年に分けて教えました。いろんな先生にアドバイスをしてもらつてどんどん良くなつていきました。低学年がエールとかで大きな声を出してくればり、がんばって振り付けを覚えてくれたりしたのでよかつたです。高学年は一年生に立ち位置とかも教えてくれました。

私は声が小さく、先生に何回も声が聞こえないと言つて悔しくてめちゃくちやがんばつて大きな声を出しました。そしたら本番では、その先生にほめられてすぐうれしかつたです。

ダンスは、全校生でがんばることがきました。低学年も、この日に向けて必死に練習をして本番にその成果を見せていました。低学年の子たちの顔は輝いていて、心のどこか一部はみんなとつながつていた気がします。これこそ、「そろえる」と思いました。みんな一生けん命おどつていたし、はづかしさをふき飛ばしておうちの人に輝いた顔を見せていました。ちよつぴりかわいいところも見せることができました。運動会の最初にも、「そろえる」と言つてました。それは、声。みんな、やる氣いっぱいの声で「はい!」と言つていました。今までの運動会の中でも、今年の運動会は特別良いスタートを切つたと思いました。

高学年のダンスも負けていなくて、低学年のダンスよりも振り付けは難しいものだつたけれど、それを覚えるのに必死に努力しました。本番は、やつぱりドキドキしました。だつて、成功するからいいから。でも、来年は六年生でみんなを引っ張つていかないといけないから、もたもたしていらっしゃれません。ドキドキした心をおさえて、ダンスに集中しました。

今回の運動会は、負けたけれど楽しかつたし、大切なことに気づくことができました。それは、みんながもつてゐる「輝く笑顔」。笑顔を見て会場のみんなが応援してくれる。勝ち負けではなくて、真剣な顔や楽しいということが伝わるような笑顔で小学生生活最後のダンスを踊りきれたかなと思います。



## 最後で最高の運動会

六年

運動会でする応援合戦は、はじめ何の曲にするかを決めたり、振り付けを考えたり、どんな掛け声にするかを考えたりと、たくさん時間を使いました。そして考えた振り付けやエールを、低学年から中学生。体育祭や文化祭になつて運動会じやくなるけど、運動会みたいにがんばろうかなと思います。小学生生活最後の運動会、「仲間たちと一步先へ常に挑戦 葛沢EXPO」このスローガンのように、これからも常に挑戦しようと思ひます。本当に今年の運動会は楽しかつたです。またこんな楽しい運動会をやりたいです。